

(一般用)

《平成25年度定時総会・記念講演会》

「いま、生態系に何を学ぶか」

— 環境新時代の適応戦略と危機管理 —

東日本大震災以来、環境とエネルギーへの取り組みは「危機管理」に最大の重点が置かれるようになりました。ビジネスや暮らしのなかでも、エコシステムへの配慮はますます欠かせないものになりつつあります。また環境配慮を産業・消費行動・ライフスタイルの中心に据えるという考え方は、気候変動をめぐる『スターンレビュー』や、生物多様性の『TEEB』といった代表的な環境レポートでも大きくクローズアップされてきました。

この講演では、現代を特徴づけるこうしたエココンシャスな知と行動が、企業活動、都市づくり、文化コードなどにどのような具体的変化を与えているかを実例にもとづいて考えます。さらには資源やエネルギー面での制約をひとつの前提としながら、量的拡大よりも質的充実をはかるべき新時代の生き方に目を向け、生産・リスクマネジメント・キャリアデザイン・情報コミュニケーションなどをどのように工夫すれば公共の福祉と組織や個人の安定につながるか、そのヒントをエコカルチャー研究の最新成果に探ります。

総会へのご出席と合わせ、多くの会員各位にご参加下さいますようご案内申し上げます。

開 催 要 領

- 名 称 環境保護印刷推進協議会<平成25年度定時総会・記念講演会>
- 主 催 環境保護印刷推進協議会
- 日 時 平成25年6月28日(金) 午後3時30分～(午後4時50分終了予定)
- 会 場 日本出版クラブ会館 きくの間(2F)
<東京都新宿区袋町6 TEL:03-3267-6111>
アクセス:<http://www.shuppan-club.jp/map.html>
※JR中央線(飯田橋駅:下車8分)
都営地下鉄(大江戸線 牛込神楽坂駅:下車3分)
東京メトロ(有楽町線・南北線 飯田橋駅:下車7分)
- テーマ いま、生態系に何を学ぶか —環境新時代の適応戦略と危機管理—
- 講 師 門 脇 仁 先生 (かどわき ひとし)
著述・翻訳家
東京理科大学非常勤講師・法政大学非常勤講師
- 参加者 環境保護印刷協議会の会員ならびに印刷業界関係者、他
- 定 員 80人 (定員になり次第、締め切らせていただきます)
※1社から複数の方々のお聴講が可能です。
- 聴講料 無 料
- 申込先 ①申込書(別紙)を環境保護印刷推進協議会までにFAX申込み
②ホームページ <http://www.e3pa.com/> のバナー(下記)から申込み

